

大阪・関西万博 ～プレイベント～ 淡路花博25周年記念花みどりフェアの開催



開催趣旨

ジャパンフローラ2000から25年。これまで育み、蓄積してきた「人と自然の持続的な共生のあり方」をレガシーとして、**未来を担う若者・Z世代にも継承・発展**させる。

また、2025年は、大阪・関西万博の開催や、阪神・淡路大震災から30年となる節目の年。**万博のプレイベント・震災30年事業として位置づけ**、国内外の来島者を呼び込むとともに、**いのちの大切さ**、災害への備えを啓発する。

マスコットキャラクター・ロゴ



「ジャパンフローラ2000」のマスコットキャラクター
「ユメハッチ」の深化版 「ゆめはっち」
(永田萌先生監修)

開催テーマ

自然と生きる、いのちをつなぐ淡路島

開催概要

名称 淡路花博25周年記念 花みどりフェア
(愛称 淡路花みどりフェア2025)

期間 令和7年3月20日(木・祝)～4月27日(日)[39日間]

メイン会場 島内3市

①淡路会場(淡路夢舞台、国営明石海峡公園)

②洲本会場(洲本市中心市街地)

③南あわじ会場(淡路ファームパーク イングランドの丘)

サテライト会場 島内88カ所 (あわじ花さじき、沼島おのころクルーズ 等)

主催 淡路花博25周年記念事業実行委員会



公式HP

目玉イベント



チューリップ大花壇(淡路会場)



国際シンポジウム(淡路会場)



デジタルコンテンツ(淡路会場)



洲本城ライトアップ(洲本会場)



花みどり音楽フェス(淡路・洲本会場)



羊牧場の花畑(南あわじ会場)

「ジャパンフローラ2000」のマスコットキャラクター「ユメハッチ」の深化版「ゆめはっち」（永田萌先生監修）

〔参考〕 展示・行催事計画（主なもの）

自然



いつでも花と緑が楽しめる仕掛け

淡路会場 国営明石海峡公園・淡路夢舞台



春のカーニバル

淡路花みどりフェア2025に合わせ、約5,000㎡と空前の規模で、虹をイメージした多彩なチューリップ大花壇を整備

洲本会場 洲本市中心市街地



洲本城SAKURAライトアップ

洲本市の観光名所である洲本城跡で、フェア期間中に夜桜を楽しめる特別ライトアップを実施

南あわじ会場 淡路ファームパークイングランドの丘



「羊牧場の花畑（仮称）」

淡路花みどりフェア2025に合わせ、新たな誘客スポットとして、羊放牧場の半分を花畑に造成

食



「淡路産」の農産物の素晴らしいさを体感いただくイベント



ロハスフェスタ

淡路島の文化なども楽しみつつ、オーガニック食材やハンドメイド雑貨などSDGsを体現するLOHAS (lifestyle of health and sustainability「健康的で持続可能なライフスタイル」) を展開

すまい



花とみどりと共生する暮らしの提案



AWAJISHIMA COLLECTION シマコレwith島くらしフェスタ

淡路産の素材を使用したハンドメイド商品や食品、地元医師による健康セミナー等、淡路島の暮らし方を幅広くPR。「シマコレ」を通じて地域の和を広げ、未来へと繋げる

人



次代の魅力ある淡路島を担う人材の育成



花みどり音楽フェス

若者に人気のフェスの機会に、これまで蓄積してきた「人と自然の持続的な共生の理念」を周知・継承

エネルギー



自然負荷を軽減する取組の普及・先導



放置竹林の竹材を活用した竹アート

島内の放置竹林の竹を活用して竹遊具を作成。島民参加型で、遊具作りから体験まで、一連の流れを楽しんでもらい、竹の良さに触れてもらう

しごと



フェア開催後も持続可能な観光資源の磨き上げ



線香づくり体験&吹き戻し製作体験

古くから続く淡路の伝統産業である線香や、香り豊かなお香づくり体験を実施。最近では医療・介護・美容にも広く利用されており、国内製造80%を占める「吹き戻し」の製作体験を実施

その他の目玉イベント



花とみどり、動物の織りなす光の共演

壁一面に映し出された映像により、体中、花とみどりに包まれ、「自然と生きる」没入感と、自ら描いた動物の絵に「命」を吹き込み、「いのちをつなぐ」体験を提供



国際シンポジウム

世界遺産「シンガポール植物園」園長等第一線で活躍する専門家を招聘し、在来種による修景づくりなど、世界のトレンドを発信

【今後のスケジュール】

区分	R6			R7
	4~6	7~9	10~12	1~3
メイン会場 サテライト会場	実施計画	実施設計	会場整備	
展示・行催事 交通輸送 等			事業実施準備	
				花みどり フェア